

2020年度事業報告

会員事項 ※2021年 3月31日時点

○会員状況（単位：名）

会員区分	2019年度	2020年度	増減
名誉会員	41	40	△1
正会員	7,510	7,869	358
コメディカル会員	3,145	3,232	87
賛助会員	20	20	なし

○職種別会員数（コメディカル会員）

職種	人数（2020年度）
看護師	483
臨床工学技士	1,812
臨床検査技師	224
診療放射線技師	428
理学療法士	1
薬剤師	10
栄養士	1
クリニカルサーチャージコーディネーター	5
事務職員	10
その他	5
不明（職種未登録者）	253
合計	3,232

○支部別会員数（単位：名）

支部名	正会員 (名誉会員含む)	コメディカル会員
北海道	339	233
東北	532	296
関東甲信越	2,718	1,069
東海北陸	1,105	436
近畿	1,515	573
中国四国	725	267
九州・沖縄	969	358
海外	6	0
合計	7,909	3,232

○入会（単位：名）

会員区分	2019年度	2020年度
正会員	524	572
コメディカル会員	438	226

○退会（単位：名）

会員区分	2019年度	2020年度
名誉会員	0	1（逝去）
正会員	202 (内、資格喪失88)	223 (内、資格喪失92)
コメディカル会員	138 (内、資格喪失81)	125 (内、資格喪失81)

○物故会員

正会員（3名／敬称略・五十音順）

石井 壘 近藤 承一 水取 悦生

○名誉会員（41名／敬称略・五十音順） ※2021年 4月 1日時点

赤阪 隆史	阿部 秀樹	一色 高明	井上 直人	上田 欽造
上野 高史	大辻 悟	尾崎 行男	小田 弘隆	風谷 幸男
片平 美明	加藤 修	木島 幹博	木村 一雄	木村 剛
齋藤 滋	斉藤 太郎	佐藤 匡也	鈴木 孝彦	住吉 徹哉
曾根 孝仁	高山 守正	多々見良三	田巻 健治	中西 成元
中村 正人	南都 伸介	西川 英郎	延吉 正清	土師 一夫
林 康彦	治田 精一	日浅 芳一	平山 治雄	福澤 茂
細川 博昭	道下 一朗	宮崎 俊一	村田 義治	目黒泰一郎
山口 徹				

物故名誉会員（3名／敬称略・五十音順）

相澤 忠範（2020年ご逝去） 加藤 敦（2018年ご逝去） 光藤 和明（2015年ご逝去）

○賛助会員（20社）

アストラゼネカ株式会社

株式会社エムアイディ

アボットメディカルジャパン合同会社

株式会社日本医療機器技研

カーディナルヘルスジャパン合同会社

株式会社フィリップス・ジャパン

ディーブイエックス株式会社

朝日インテック Jセールズ株式会社

テルモ株式会社

日本バイオセンサーズ株式会社

ニプロ株式会社

日本メドトロニック株式会社

バイエル薬品株式会社

日本ライフライン株式会社

一般財団法人国際医学情報センター

一般財団法人日本医薬情報センター

フクダ電子株式会社

株式会社JIMRO

特定非営利活動法人医学中央雑誌刊行会

株式会社ハート・オーガナイゼーション

会議開催

■代議員総会

第12回 2020年 7月17日（金） 17：00～17：30 CVIT WEB会議システム

■理事会

第38回 2020年 6月 3日（水） 16：00～18：00 CVIT WEB会議システム

第39回 2020年 9月11日（金） 16：00～18：00 CVIT WEB会議システム

第40回 2020年11月27日（金） 16：00～18：00 CVIT WEB会議システム

第41回 2021年 3月19日（金） 16：00～18：00 CVIT WEB会議システム

■委員会

○PF0協議会

第7期第3回 2020年 8月27日（木） 20:00～21:00 CVIT WEB会議システム

第7期第4回 2021年 1月 6日（水） 21:00～21:45 Zoomミーティング形式

第7期第5回 2021年 3月 4日（木） 21:00～22:20 Zoomミーティング形式

○PCI技術料検討小委員会

第7期第2回 2020年12月 6日（日） 13:00～14:00 CVIT WEB会議システム

○ライブあり方小委員会

第7期第2回 2021年 2月11日（木） 17：00～18：00 CVIT WEB会議システム

○シャントDCB適正使用指針作成関連協議会

第1回 2020年12月15日（火） 19：00～20：00 CVIT WEB会議システム

第2回 2021年 2月 1日（月） 19：30～21：30 CVIT WEB会議システム

○COVID-19対策小委員会

第1回 2020年10月27日（火） 19：00～20：00 CVIT WEB会議システム

第2回 2020年12月 7日（月） 19：00～20：05 CVIT WEB会議システム

○将来構想委員会

開催なし

○Stent Save a Life小員会

開催なし

○総務・財務合同委員会

2020年 4月24日（金） 17：10～19：15 CVIT WEB会議システム

2020年11月13日（金） 18：00～19：50 CVIT WEB会議システム

2021年 3月12日（金） 16：00～18：00 CVIT WEB会議システム

○働き方改革小委員会

第2回 2020年 8月 4日 (火) 17:30～18:30

CVIT WEB会議システム

○選挙制度小委員会

開催なし

○システム小委員会

開催なし

○医療安全小委員会

開催なし

○禁煙対策小委員会

一般社団法人 禁煙推進学術ネットワークの定例会開催

○編集委員会

開催なし

○専門医認定医制度審議会

第6期第7回 2020年 5月14日 (木) 17:30～18:30

CVIT WEB会議システム

2020年 5月18日 (月) 17:30～18:30

CVIT WEB会議システム

第7期第1回 2020年 8月27日 (木) 18:00～20:00

CVIT WEB会議システム

第7期第2回 2021年 3月 8日 (月) 18:00～19:00

CVIT WEB会議システム

2021年 3月10日 (水) 18:00～19:00

CVIT WEB会議システム

○ライブ委員会

第7期第1回 2020年 9月 9日 (水) 18:00～19:00

CVIT WEB会議システム

○学術委員会

開催なし

○年次学術集会小委員会

開催なし

○レジストリー委員会

開催なし (メール稟議にて審議・検討)

○レジストリー実務小委員会 (コアメンバーミーティング)

全てCVIT WEB会議システムにて開催

レジストリー実務小委員会 NCDとの定例実務者ミーティング 2020年 4月16日

レジストリー実務小委員会 NCDとの定例実務者ミーティング 2020年 5月13日

レジストリー実務小委員会	NCDとの定例実務者ミーティング	2020年 6月24日
レジストリー実務小委員会	NCDとの定例実務者ミーティング	2020年 8月19日
レジストリー実務小委員会	NCDとの定例実務者ミーティング	2020年 9月 2日
レジストリー実務小委員会	NCDとの定例実務者ミーティング	2020年10月 7日
レジストリー実務小委員会	NCDとの定例実務者ミーティング	2020年12月16日
レジストリー実務小委員会	NCDとの定例実務者ミーティング	2021年 2月24日

○保険診療・医療制度委員会

第7期第1回	2020年 9月 8日（火） 18：00～19：00	CVIT WEB会議システム
第7期第2回	2020年10月23日（金） 17：00～18：00	CVIT WEB会議システム
第7期第3回	2021年 3月27日（土） 10：00～11：30	CVIT WEB会議システム

○ASD/PF0特命委員会

第7期第3回	2020年 5月 2日（土） 17：00～18：00	Zoomミーティング形式
第7期第4回	2021年 3月18日（木） 21：00～22：30	CVIT WEB会議システム

○コメディカル委員会

開催なし（メール稟議にて審議・検討）

○コメディカル部会

第24回	2020年 6月16日（火） 18：00～19：00	CVIT WEB会議システム
第25回	2020年10月26日（月） 18：00～19：00	CVIT WEB会議システム
第26回	2020年11月18日（水） 18：00～19：00	CVIT WEB会議システム

○広報委員会

第26回	2020年11月11日（水） 18：00～19：00	CVIT WEB会議システム
第27回	2021年 3月 3日（水） 18：00～19：00	CVIT WEB会議システム

○CVIT-TV小委員会

第1回	2020年11月17日（火） 18：00～19：20	CVIT WEB会議システム
第2回	2020年12月22日（火） 18：00～19：40	CVIT WEB会議システム

○倫理委員会

開催なし

事業事項

■医師

●ライブデモンストレーションを伴わない研修会 2020年度認定数 7件

常時認定：JPR研究会(2020年度は開催なし)

常時認定：Beyond Angiography Japan(XXV)

1. Tokyo Physiology 2020 by FRIENDS Live
2. SING Live 研究会(Shizuoka catheter Intervention Group Live)
3. 第6回Pan-Pacific Primary Angioplasty Conference 2020 (PAC20)
4. ARIA (Alliance for Revolution and Interventional Cardiology Advancement) 2020 in silico
5. 第38回 PICASSO Seminar in Nagoya
6. 中国四国ライブin倉敷2021 ～i Seminar ～
7. 第24回東北心血管イメージング研究会

●ライブデモンストレーション 2020年度認定数 12件

1. Slender Club Japan Live Demonstration & Annual Meeting 2020 in KOBE
2. Japanese Bifurcation Club Online 2020
3. 伊勢志摩ライブ2020
4. 第11回会津心臓病・心血管疾患研究会
5. 第10回豊橋ライブデモンストレーションコース
6. Complex Peripheral Angioplasty Conference 2020
7. 第十四回 中日本ライブデモンストレーション
8. 第27回鎌倉ライブデモンストレーション2020
9. 近畿心血管治療ジョイントライブ (KCJL) 2020
10. OCTライブ
11. 第28回東海ライブ研究会
12. Tokyo Physiology 2021 by FRIENDS Live

●研修施設	2020年度認定数	新規20件, 更新322件 全認定数 342件
-------	-----------	----------------------------

●研修関連施設	2020年度認定数	新規40件, 更新103件 全認定数 143件
---------	-----------	----------------------------

●基幹施設	2020年度認定数	構成施設数 88件
-------	-----------	-----------

●連携施設	2020年度認定数	構成施設数 145件
-------	-----------	------------

●認定医	2020年度認定数	新規390名, 更新30名 全認定数 4,305名
------	-----------	------------------------------

●専門医	2020年度認定数	新規97名, 更新47名 全認定数 1,524名
●名誉専門医	2020年度認定数	新規3名, 更新0名 全認定数 284名
■コメディカル		
●単位認定	2020年度認定数	2件
1. Pan-Pacific Primary Angioplasty Conference (PAC)		
2. 心カテセミナー (東京都臨床工学技士会)		全認定数 45件
●ITE	2020年度認定数	新規, 更新共に受付なし 全認定数 1,283名 (2021年 6月28日時点)
●CVIT-TV	2020年度開催	CVIT2020 Online Late Breaking seminar 共催セミナー 開催数: 18回 平均視聴者数: 580名
1. COVID-19感染拡大下におけるインターベンション医療を考える		
2. 令和2年ロータブレーター施設基準改定について		
3. ISCHEMIA試験を読み解く		
4. JCS2020フォーカスアップデートGL: 冠動脈疾患患者における抗血栓療法を読み解く		
5. カテ医必見! SHDの最新 Topic～僧帽弁閉鎖不全症に挑む!～		
6. 慢性冠症候群に対する最適診断法を考える (JCS2018改訂版GL, ESC2019GLを読み解く)		
7. インターベンショニストが知っておくべき新弁膜症ガイドラインのエッセンス～2020年 AS治療戦略はこう変わる～		
8. EVT虎の巻～PADのガイドラインと治療の実際		
9. 最新のAMI治療を学ぶ STENT-SAVE A LIFE!		
10. COVID-19下に考えるAS診療～TAVIプログラムの新たな可能性とは?～		
11. スtentを用いない(Stent-less)PCIを考える		
12. 循環器内科医全てに知って欲しいPhysiologyの基礎から応用まで		
13. なぜ今、冠微小循環を評価するのか		
14. インターベンション後の出血性合併症をいかに減らすか		
15. 急性心不全治療のパラダイムシフト～Impella:「補助」から「治療」へ、「救命」から「自己心機能回復」へ～		
16. The Power of Big Data -National database、Real World Large Evidenceそれぞれの価値-		
17. Latest Insights on Safety and Efficacy of Drug Coating Balloons for Femoropopliteal Arteries ～SFA DCBの安全性と有効性について考える～		
18. Angio-based FFRを臨床現場に如何に外挿するか?		

■年次学術集会

年次学術集会

会長	片平 美明（公立刈田総合病院 循環器科） 現所属：医療法人社団みやぎ清耀会 緑の里クリニック
会期	2021年 2月18日（木）～21日（日）
会場	WEB開催
事務局	大会事務局 公立刈田総合病院 運営事務局 日本コンベンションサービス株式会社 東北支社
テーマ	すべては患者さんのために ～東北からのメッセージ～
参加数	メディカル会員：3,342名 非会員・企業：458名 コメディカル会員：1,177名 研修医・学生：29名 International Faculty：37名 国内招聘者・名誉会員：128名 <u>計：5,171名</u>

プログラム

<メディカル>

- ・ライブデモンストレーション 4 セッション（中止）
- ・ビデオライブ 7 セッション
- ・会長企画特別講演 3 セッション
- ・シンポジウム 45セッション
- ・合同セッション 17セッション

成人先天性心疾患カテーテル研究会、日本川崎病学会、日本血管外科学会、日本心エコー図学会、日本心臓血管外科学会、日本心臓リハビリテーション学会、日本動脈硬化学会、日本フットケア・足病医学会、日本不整脈心電学会、PMDA、SCAI、KSIC、EAPCI、APSIC、イスラエル(ICI)、TTT、ACC

- ・特別企画「会長特別シンポジウム」
- ・特別企画「インターベンション実用 英語」
- ・ものづくり企画「医療機器開発セッション」
- ・読影道場 3 セッション
- ・Late Breaking Trial 2 セッション
- ・CVIT2020保険診療・医療制度委員会企画セッション
- ・レジストリーDM会議
- ・働き方改革セッション
- ・禁煙セッション
- ・YIA臨床研究 2 セッション
- ・YIA症例報告 2 セッション
- ・参加型セッション 8 セッション

<コメディカル>

- ・シンポジウム 8 セッション
- ・教育セッション11セッション
- ・コメディカルビデオライブ 2 セッション

・コメディカルの為の特別講座 3 セッション

<一般演題>

【メディカル】

口述・英語： 334

口述・日本語： 542

一般演題計：876演題

【コメディカル】

口述： 173

一般演題計：173演題

<公募演題・指定演題>

【メディカル】

公募演題： 10

Late Breaking2020： 16

Late Breaking2021： 7

指定演題： 326

【コメディカル】

公募演題： 0

指定演題： 33

<その他>

・ランチョンセミナー 40セッション

・コーヒープレイクセミナー 4 セッション

・スポンサードセッション 5 セッション

以上

■地方会

第51回日本心血管インターベンション治療学会北海道地方会

会長：永井 利幸（北海道大学大学院）
会期：2020年12月 5日（土）（延期開催）
会場：WEB開催
参加者数：373名

第49回日本心血管インターベンション治療学会 東北地方会

会長：遠藤 秀晃（岩手県立中央病院）
会期：2021年 1月30日（土）（1月30日（土）～ 2月6日（土）オンデマンド配信）
会場：WEB開催
参加者数：391名

第56回日本心血管インターベンション治療学会 関東甲信越地方会

会長：安齋 均（SUBARU健康保険組合 太田記念病院）
会期：2020年 7月24日（金）（延期開催）
会場：大手町サンケイプラザ・WEB配信のハイブリッド開催
参加者数：989名

第43回日本心血管インターベンション治療学会（CVIT）東海北陸地方会

会長：志水 清和（一宮市立市民病院）
会期：2020年10月 9日（金）・10日（土）（オンデマンド配信：2020年10月 9日（金）～ 11月 9日（月））
会場：WEB開催
参加者数：527名

第35回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会

会長：藤田 博（京都府立医科大学附属北部医療センター）
会期：2020年10月10日（土）
会場：WEB開催
参加者数：817名

第36回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会

会長：辻 貴史（草津ハートセンター）
会期：2021年 2月27日（土）
会場：WEB開催
参加者数：727名

第32回日本心血管インターベンション治療学会九州・沖縄地方会—第5回冬季症例検討会—

会期：2021年 1月15日（金）～16日（土）
会場：WEB開催
参加者数：515名

「放射線防護講習会」及び「医療安全・倫理講習会」
CVIT2020（会期内）

会期：2021年 2月18日（木）～2021年 2月21日（日）

会場：WEB開催

放射線防護講習会参加者数：1,699名

医療安全・倫理講習会参加者数：1,634名

CVIT2020教育セミナー

会期：2020年11月5日（木）～ 2021年 3月25日（木）

会場：CVIT-TV

参加者数：335名（会員280名，非会員55名）

第5回ITEスキルアップセミナー

開催中止

第9回ITE講習会

開催中止

機関誌

Vol. 35, issue 2, Pages 105-208 (April 2020)	7,000部
Vol. 35, issue 3, Pages 209-320 (July 2020)	7,000部
Vol. 35, issue 4, Pages 321-426 (October 2020)	7,000部
Vol. 36, Issue 1, Pages 1-138 (January 2021)	7,000部

Consensus documents

Cardiovasc Interv Ther. 2020 Jan;35(1):1-12. doi:10.1007/s12928-019-00625-6
Clinical expert consensus document on standards for measurements and
assessment of intravascular ultrasound from the Japanese Association of
Cardiovascular Intervention and Therapeutics
Yuichi Saito, Yoshio Kobayashi, Kenichi Fujii, Shinjo Sonoda, Kenichi Tsujita,
Kiyoshi Hibi, Yoshihiro Morino, Hiroyuki Okura, Yuji Ikari & Junko Honye.

Cardiovasc Interv Ther. 2020 Jan;35(1):13-18. doi:10.1007/s12928-019-00626-5
Expert consensus statement for quantitative measurement and morphological
assessment of optical coherence tomography
Kenichi Fujii, Takashi Kubo, Hiromasa Otake, Gaku Nakazawa, Shinjo Sonoda,
Kiyoshi Hibi, Toshiro Shinke, Yoshio Kobayashi, Yuji Ikari & Takashi Akasaka.

Cardiovasc Interv Ther. 2020 Apr;35(2):105-116. Doi:10.1007/s12928-020-00653-7
Clinical expert consensus document on quantitative coronary angiography from
the Japanese Association of Cardiovascular Intervention and Therapeutics
Nobuaki Suzuki, Taku Asano, Gaku Nakazawa, Jiro Aoki, Kengo Tanabe, Kiyoshi
Hibi, Yuji Ikari & Ken Kozuma.

Cardiovasc Interv Ther. 2021 Jan;36(1):1-18. Doi:10.1007/s12928-020-00715-w
Clinical expert consensus document on rotational atherectomy from the Japanese
association of cardiovascular intervention and therapeutics
Kenichi Sakakura, Yoshiaki Ito, Yoshisato Shibata, Atsunori Okamura,
Yoshifumi Kashima, Shigeru Nakamura, Yuji Hamazaki, Junya Ako, Hiroyoshi
Yokoi, Yoshio Kobayashi & Yuji Ikari.

Review papers

1. Role of acetylcholine spasm provocation test as a pathophysiological
assessment in nonobstructive coronary artery disease.
Suzuki S, Kaikita K, Yamamoto E, Jinnouchi H, Tsujita K.
2. Contemporary coronary drug-eluting and coated stents: a mini-review.
Saito Y, Kobayashi Y.
3. Distal radial approach: A review on achieving a high success rate
Yoshimachi F, Ikari Y.

4. Mechanisms of drug-eluting stent restenosis.
Aoki J, Tanabe K.
5. Optical coherence tomography-guided percutaneous coronary intervention:
a review of current clinical applications.
Kurogi K, Ishii M, Yamamoto N, Yamanaga K, Tsujita K.
6. Practical utilization of cardiac computed tomography for the success in
complex coronary intervention.
Kenji Sadamatsu, Masaaki Okutsu, Satoru Sumitsuji, Tomohiro Kawasaki,
Sunao Nakamura, Yoshihiro Fukumoto, Kenichi Tsujita, Shinjo Sonoda,
Yoshio Kobayashi, Yuji Ikari.
7. Drug-eluting stent thrombosis: current and future perspectives.
Kuramitsu S, Sonoda S, Kenji Ando K, Otake H, Natsuaki M, Anai R,
Honda Y, Kadota K, Kobayashi Y, Takeshi Kimura T.
8. A contemporary review of clinical significances of percutaneous coronary
intervention for chronic total occlusions, with some Japanese insights.
Morino Y.
9. Balloon pulmonary angioplasty in chronic thromboembolic pulmonary
hypertension.
Hirakawa K, Yamamoto E, Takashio S, Hanatani S, Araki S, Suzuki S,
Kaikita K, Matsushita K, Ogo T, Tsujita K.

以下、各賞の審査及び授与

■学会賞（CVIT2020会員総会にて表彰）

○最多ダウンロード論文賞

河原田 修身（医療法人錦秀会 阪和記念病院）

Contemporary critical limb ischemia: Asian multidisciplinary consensus statement on the collaboration between endovascular therapy and wound care

夏秋 政浩（佐賀大学医学部附属病院）

One-year outcome of a prospective trial stopping dual antiplatelet therapy at 3 months after everolimus-eluting cobalt-chromium stent implantation: ShortT and OPTimal duration of Dual AntiPlatelet Therapy after everolimus-eluting cobalt-chromium stent (STOPDAPT) trial

橋本 翔（医療法人社団さくら会 高橋病院）

Severe catheter kinking and entrapment during transbrachial angiography: percutaneous retrieval with a slender approach

○最多被引用論文賞

杉山 知代（総合病院土浦協同病院）

Impact of chronic kidney disease stages on atherosclerotic plaque components on optical coherence tomography in patients with coronary artery disease

門平 忠之（一般財団法人自警会 東京警察病院）

Intravascular ultrasound-guided drug-eluting stent implantation

谷口 陽介（自治医科大学附属さいたま医療センター）

In-hospital outcomes of acute myocardial infarction with cardiogenic shock caused by right coronary artery occlusion vs. left coronary artery occlusion

○編集委員長特別賞

最多引用著者賞（1位）

齋藤 佑一（千葉大学医学部附属病院）

最多引用著者賞（2位）

白石 淳（京都第一赤十字病院）

■地方会優秀演題 (Young Investigator Award : YIA) Best Abstract賞

○臨床研究部門

水谷 一輝 (大阪市立大学大学院医学研究科循環器内科学) ※推薦時の所属

Improvement in Coronary Haemodynamics due to Left Ventricular Reverse Remodeling after Transcatheter Aortic Valve Implantation

大塚 憲一郎 (医療法人藤井会香芝生喜病院)

Intracoronary OCT-polarimetry for characterizing coronary atherosclerotic plaques in patients

○症例検討部門

野村 真之介 (日本赤十字社 大津赤十字病院)

Acute limb ischemia in a 12-year-old boy

吉田 律 (京都桂病院 心臓血管センター) ※推薦時の所属

A Case of Rotational Atherectomy through Two Routes in Calcified Nodule

■コメディカル最優秀演題賞

○「看護」部門

佐谷 友紀 (社会医療法人三栄会 ツカザキ病院)

遠位橈骨動脈穿刺で心血管カテーテル検査治療を行った後の3種の止血方法の比較検討

○「放射線」部門

水崎 繁 (医療法人 三重ハートセンター)

透析患者の冠動脈病変に対する薬剤溶出性バルーンの有効性の検討

○「臨床検査・臨床工学」部門

島袋 全洋 (医療法人社団宏和会 岡村記念病院)

『緊急カテ時の急変対応』多職種シミュレーションを行って

■委員会

1 理事長直轄委員会

-1. 将来構想委員会

学会としての中長期事業の検討を行った。

事業について各委員会へ依頼した。

-2. Stent Save a Life小委員会

CVIT-TVや各地方会にてStent Save a Lifeに関する共催セミナーを実施した。

Save the Date for Stent-Save a Life! Virtual Forum 2020に参加した。

-3. PFO協議会

デバイストレーニングを行った。

専用WEBサイト（ <https://pfo-council.jp/> ）を立ち上げた。

-4. COVID-19対策小委員会

新型コロナウイルスパンデミック下の心臓カテーテル施行時における感染対策についての提言をまとめ、公開した。

-5. PCI技術料検討小委員会

医療技術料増点のための検討を行った。

-6. ライブあり方小委員会

専門医認定医制度資格更新単位数の変更について検討を行った。

2 総務委員会

-1. 働き方改革小委員会

-2. 選挙制度小委員会

-3. システム小委員会

-4. 医療安全小委員会

-5. 禁煙対策小委員会

- ① 2年間会費未納者への支払催促を行い、期日までに納入のない会員に対し、会員の資格喪失処理を行った。
- ② 資格喪失者の「復会申立」の審議を行った。
- ③ 新会員システムの開発と会員管理画面・CVIT-TV視聴画面の構築を行った。
- ④ CVIT2020 にて「働き方改革セッション」や厚労省担当官による「医師の働き方改革に関するレクチャー」を実施し、会員へ医師の働き方改革に関する啓蒙活動を行った。
- ⑤ 2021年改訂版 循環器診療における放射線被ばくに関するガイドラインにおいて「女性医療従事者の胎児被曝の一部」を担当した。
- ⑥ ロータブレーターの年間施行症例数10例未満の施設対応とロータブレーター施行時の重篤な合併症の報告規定について検討を行った。
- ⑦ パクリタキセル関連医療機器の長期安全性について、会員へ情報提供を行い、添付文書の自主点検について周知を行った。
- ⑧ CVIT2020にて「禁煙セッション」を実施し、禁煙推進に関する啓蒙活動を行った。

3 財務委員会

本学会の財務体制について検討するとともに、事業計画書、収支予算案ならびに収支決算書の作成・管理を行った。

4 編集委員会

- ① 機関誌「日本心血管インターベンション治療学会誌;Cardiovascular Intervention and Therapeutics」Vol. 35, Issue 2-4、Vol. 36, Issue 1の計4冊を刊行した。
- ② Consensus documentsとReview papersの企画を行った。
- ③ 2020年中にダウンロードの多かった論文として「最多ダウンロード論文賞」を、2019年に引用の多かった論文と2019年にCVITを引用した著者として「最多被引用論文賞」「編集委員長特別賞」の審査及び授与を行った。

5 専門医認定医制度審議会

- 1. 研修カリキュラム小委員会（旧：教育のあり方working group）
 - 1-1. 研修カリキュラム小委員会 SHD
 - 1-2. 研修カリキュラム小委員会 EVT
- 2. 筆記試験運用小委員会（旧：試験運用小委員会）
- 3. 研修施設認定、施設群小委員会（旧：施設認定のあり方working group）
- 4. 審査ワーキンググループ
- 5. 用語集作成小委員会
- ① 本則・更新規定の改訂を行なった。
- ② COVID-19感染拡大により、資格更新申請時期の延期について検討を行った。
- ③ 研修施設群運用、運用規約の再検討を行った。
- ④ 専門医研修カリキュラムの運用を行った。
- ⑤ CVIT-TVにて教育セミナーの配信を行った。
- ⑥ e-ラーニングで配信している教育セミナーのアップデートを行った。
- ⑦ e-casebookによる第11回専門医技能評価を実施した。
- ⑧ 第12回専門医筆記試験問題作成を行った。
- ⑨ 認定医（新規、更新）、心血管カテーテル治療専門医（新規、更新）、名誉専門医（新規）申請書類の審査を行った。
- ⑩ 研修施設（新規、更新）申請書類の審査を行った。

6 ライブ委員会

- ① ライブデモンストレーションならびに、WEBライブデモンストレーションの単位認定申請の審査及び認定を行った。
- ② 認定したライブの終了報告書の確認を行った。
- ③ ライブデモンストレーションに関する指針の改定を行った。
- ④ WEBライブデモンストレーションに関する指針を制定した。
- ⑤ 認定ライブ細則の改定を行った。

7 学術委員会

- 1. 年次学術集会小委員会
- 2. 国際交流小委員会
- 3. 国内交流小委員会
- 4. 臨床研究小委員会

- ① 国際交流：EAPCI（ヨーロッパ）、KSIC（韓国）、APSIC（Asia PCR）とのジョイントセッションを相互に開催した。KSIC及びAPSICとCVIT2020のみ有効のWEB開催用のAgreementを締結した。
- ② 国内交流：日本心臓血管外科学会、日本血管外科学会、日本心エコー図学会とのジョイントセッションを相互に開催した。2020年度WEB形式によるジョイントセッション開催に関する覚書について取り決めを行った。
- ③ 日本循環器学会 JROADデータ利用研究に臨床研究小委員会より応募し、「本邦における急性心筋梗塞患者の急性期予後の現状：経年的トレンドと背景要因」が採択され、研究が進められた。
- ④ YIA推薦規定の改定を行った。

8 レジストリー委員会

-1. レジストリー実務小委員会

- 1-1. レジストリー実務小委員会 PCIグループ
- 1-2. レジストリー実務小委員会 SHDグループ
- 1-3. レジストリー実務小委員会 EVTグループ

-2. PCI予後調査研究グループ

- ① 国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）公募課題「心不全及び冠動脈疾患に係る医療の適正化を目指した研究」フォローアップデータの論文化、投稿、会員への報告及び今後の研究継続を決定し、協力施設募集、説明会開催、2020年施行症例の1年予後調査開始
- ② ACS発症時のCOVID-19との関連性アンケート調査、集計、会員への報告
 - ・ 2020年 4月10日～ 4月15日実施（1回目）
 - ・ 2020年 4月28日～ 5月 1日実施（2回目）
 - ・ 2020年 5月15日～ 5月19日実施（3回目）
 - ・ 2020年 8月18日～ 8月21日実施（4回目）
 - ・ 2021年 2月 8日～ 2月18日実施（2020年12月の状況調査と2021年2月の状況調査として5、6回目）
- ③ 調査協力施設への学術的なインセンティブ及び称号付与の検討とCCC（Clinical research Consortium for CVIT）の運用決定
- ④ 個人情報保護方針改正に伴う倫理的配慮についての周知の継続
- ⑤ 2019年度登録データの集計報告（於 CVIT2020 データマネージャー会議）
- ⑥ 登録項目のアップデート及び仕様、定義の改定についての検討、周知
- ⑦ 2020年度 Research Proposal 公募、採択課題の解析から論文作成までのサポート
- ⑧ NCD（National Clinical Database）の準社員加盟申請と運営委員1名の推薦（香坂 俊 レジストリー実務小委員会委員長）

9 保険診療・医療制度委員会

- 1. 冠動脈疾患部門
- 2. EVT、ステント部門
- 3. Structure治療部門
- 4. ASD・PF0特命委員会

- ① 経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの）に関する施設基準に基づき、遵守証明書の管理、企業のデバイストレーニングのプログラム作成及び管理を行った。
- ② CVIT2020 保険診療・医療制度委員会企画セッションを行った。
- ③ 5学会合同（日本透析医学会、日本透析アクセス医学会、日本IVR学会、日本血管外科学会、日本心血管インターベンション治療学会）でシャントDCB適正使用指針の作成を行った。
- ④ 技術評価の適正化のための手術に関するCVIT独自実態調査を行った。
- ⑤ 手術試案医療材料見直しにおける実態調査を行った。
- ⑥ 2022年に向けた資料報酬改定要望書（11件）を提出した。

<外保連改正申請>

K549 1	経皮的冠動脈ステント留置術（急性心筋梗塞に対する）	点数見直し（増点）
K546 1	経皮的冠動脈形成術（急性心筋梗塞に対する）	点数見直し（増点）
K595-2	経皮的中隔心筋焼灼術	点数見直し（増点）
K549 2	経皮的冠動脈ステント留置術（不安定狭心症に対する）	点数見直し（増点）
K546 2	経皮的冠動脈形成術（不安定狭心症に対する）	点数見直し（増点）
K549 3	経皮的冠動脈ステント留置術（その他）	点数見直し（増点）
K546 1、K546 2、K549 1、K549 2	ラディアル加算	加算の新設
D324	血管内視鏡	点数見直し（増点）

<内保連改正申請>

D206注2⑦	冠攣縮性狭心症の診断における冠攣縮誘発薬物負荷試験	点数見直し（増点）
E200-2	血流予備量比コンピューター断層撮影	算定要件の拡大（施設基準）
K616	四肢の血管拡張術・血栓除去術	その他（重症度、医療・看護必要度（評価項目に追加））

10 コメディカル委員会

-1. コメディカル部会

-2. コメディカル資格制度のあり方検討ワーキンググループ

- ① 「ITEスキルアップセミナー」「ITE講習会」の座学での開催を廃止した。
- ② 「心血管インターベンション技師（ITE）制度細則」の改定を行った。
- ③ ITEならびにINEの単位申請の審査及び認定を行った。
- ④ 日本IVR学会と連携し、「第8回INE試験」の試験監督・記述問題の採点を行った。
- ⑤ 「第1回コメディカル部会主催WEBセミナー」、「第2回コメディカル部会主催WEBセミナー」を開催した。
- ⑥ 「コメディカル資格制度のあり方検討ワーキンググループ」を発足し、ITE、インターベンションエキスパートナース（INE）、日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師、いずれかの資格保持者の在籍をCVIT研修施設・研修関連施設の必須条件とすることについて検討を行った。

11 広報委員会

-1. CVIT-TV小委員会

- ① 学会ホームページにマスコミ向け問合せフォームを新設した。
- ② 英文ホームページの制作について企画を行った。
- ③ 急性心筋梗塞のムンテラ動画作成について検討を行った。
- ④ CVIT-TV小委員会：CVIT-TVの継続、今後の企画及び課題について検討を行った。

12 倫理委員会

- ① 2018年CVIT認定ライブにおいて、重篤な合併症が2件発生した事象への見解と対応について検討を行った。
- ② 利益相反委員会に関する規約を制定した。

2020年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため作成していません。